

令和3年8月26日

障がいについて考える

1年生の生活単元学習では、「障がいについて」の学習に取り組みました。

今後の進路選択には、自らの障がいとどのように向き合って生きていくかが大切になります。

「知的障がい、発達障がいとはそもそも何なのか」について基本的な考え方を提示するとともに、現在開催されているパラリンピックも題材として扱い、体験的に障がい当事者の取り組みについて学習しました。

障がいによる困難のみに着目するのではなく、「自分の良さに気づき」、前向きに自己理解を進めていくことを目的としています。

学習の中では、生徒は教師や友達と交流しながら、主体的に障がいについて考える様子が見られました。自分自身の特性を知り、進路を真剣に考えていくことが期待されます。

